

太りすぎを防ぐ和牛の栄養管理

概要 Abstract

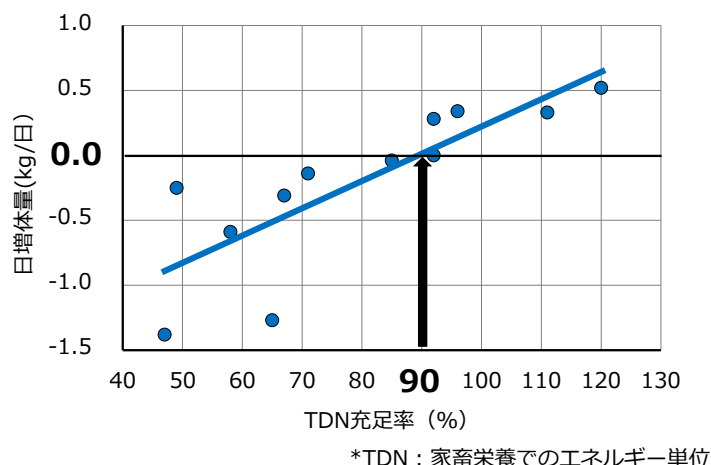
黒毛和種繁殖牛への給与基準を策定、栄養管理モニタリング方法を開発

- ①粗飼料給与量はTDN充足率90%を目安とする。
 - ②2番草はTDN60%以上の割合が高く、過肥防止のため飽食給与を避ける。
 - ③腹胸比から飼料摂取状況が把握でき、飼料摂取不足の指標となる。
- これらの成果により黒毛和牛の栄養管理においてPDCAが可能になります。



成果 Results

①Plan TDN充足率90%を目安に給与量設定



②Do 飼料給与 2番草の約4割は高TDN

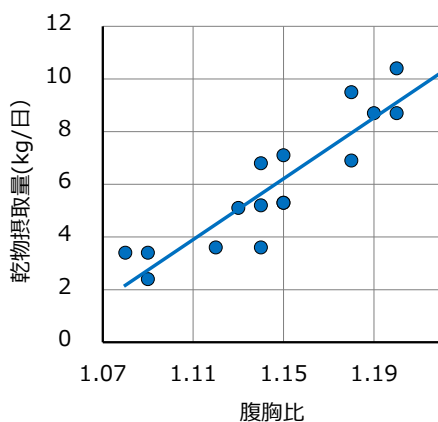
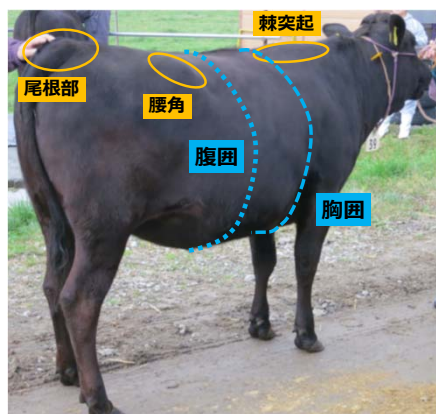
黒毛和種繁殖経営における粗飼料のTDN分布割合 (%)

粗飼料のTDN	1 番草	2 番草
低：TDN含量50%～54%	45	8
中：TDN含量55%～59%	47	53
高：TDN含量60%～65%	8	39

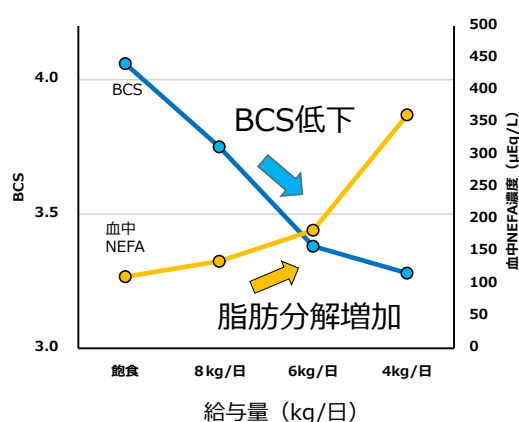
2番草給与は太りやすいので注意

③Check 腹胸比とボディコンディションスコア (BCS) で評価

BCS
スコア2.0：骨を直接触る感触（削瘦）
スコア3.0：軽い指圧で接触（適）
スコア4.0：脂肪で覆われる状態（過肥）



腹胸比（腹囲/胸囲）で飼料摂取の評価が可能



BCSで太り具合の評価が可能

*NEFA：脂肪が分解されると増加する血液成分

普及 Dissemination

黒毛和種繁殖経営において繁殖牛の栄養状況把握と飼養管理に活用します。

連絡先 Contact

畜産試験場 肉牛研究部 肉牛グループ
0156-65-0610
aminal-agri@hro.or.jp